

# 経済局 令和3年度 局運営方針（案）

## 1. 主な現状と課題

本市は、北海道、東北、上信越、北陸地方と新幹線で結ばれており、さらに広域的な道路網も充実しています。また、国の「首都圏広域地方計画」において、「大宮」は東日本の玄関口として位置づけられており、東日本の交流拠点都市実現のため、地域経済活性化の推進や交流人口の拡大に向けた各種施策を推進しています。今後も、他自治体等と連携しながら、地域資源を活用・発信していくとともに、市内外の多様な交流を促進していくことが必要です。

また、本年度は2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会等が開催され、国内外から多くの来訪者が見込まれる中で、外国人観光客の誘客及び受入れ環境整備や、市内事業者等の気運醸成が求められます。

一方、新型コロナウイルス感染症が市内経済に深刻な影響を及ぼしています。そうした中、地域経済の回復と発展に向けて、地域の雇用や経済を支える中小企業者の経営基盤強化に向けた意欲的な取組を支援する必要があります。

現在、本市の人口は増加しているものの、今後は人口減少に転じるとともに、急速に高齢化が進展する見込みの中、少子高齢化社会を支えていく社会的基盤整備が必要です。市内の就労状況に目を向けると、新型コロナウイルス感染症の影響により有効求人倍率は低下傾向にあることから、女性、高齢者、若年者及び就職氷河期世代の無業者等のあらゆる求職者への就労支援の充実を図ることが必要です。また、求職者と市内中小企業等のマッチングを図り、人材の獲得から職場定着までの人材確保支援が必要です。また、中小企業経営者の高齢化による事業承継などの課題に直面しています。そうした中、戦略的企業誘致や産業集積拠点整備などの施策の展開により、新たな産業の創出や現在の産業を持続的に成長させる取組を推進することが必要です。

市内の農業に目を向けると、農業就業人口の減少や高齢化が進行しており、農業の担い手の確保・育成、農業経営の安定化に向けた取組が必要です。また、安全・安心な農作物を安定的に供給するため、都市農業の基盤を整備するとともに、地産地消を推進し、農の持つ価値と魅力を都市住民と共有するための取組を行うなど、都市農業の振興を推進することが必要です。食肉中央卸売市場・と畜場では、老朽化した施設の適切な維持管理と、安全な食の供給のための継続した衛生管理を行っていく必要があります。

### （1）東日本連携拠点を核にしたビジネス交流の推進

東日本の交流拠点都市実現のため、東日本地域の広域連携による地方創生の拠点として、企業取引の拡大や効果的な情報発信を行う

「まるまるひがしにほん（東日本連携センター）」を核とした東日本全体の経済活性化、交流人口の拡大を推進する必要があります。



まるまるひがしにほん  
（東日本連携センター）

## (2) 広域観光周遊の促進

本市をはじめとする東日本連携都市への誘客を促進し、交流人口の拡大による地域経済の活性化を図るため、東日本地域の知名度向上、周遊促進に向け連携して取り組む必要があります。



東日本連携都市の地域資源を紹介するパンフレット

(3) 地域資源の活用などによる都市活力の向上  
本市の地域資源を活用したにぎわいの創出やMICE推進による本市の知名度向上を図りながら、地域経済を活性化する必要があります。



地域資源を活用した商業活性化事業

## (4) 戦略的な企業誘致の推進

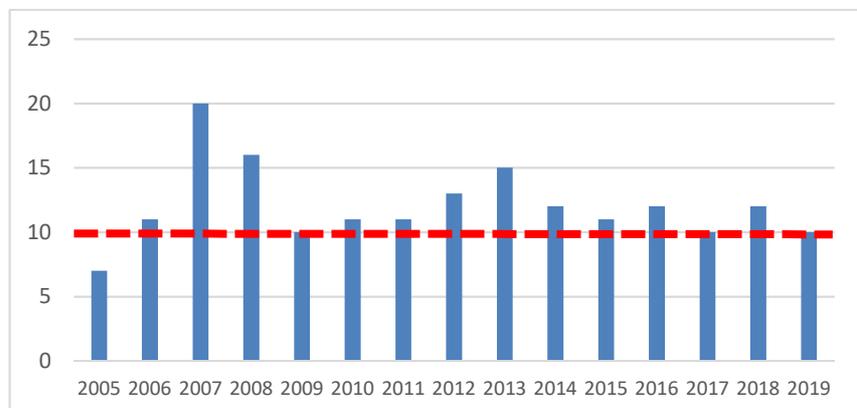
将来にわたって本市の財政基盤の強化、雇用機会の創出等を図るため、本市の持つ優位性を生かした企業誘致活動を実施していく必要があります。

また、オフィス・用地等の不足に対応し計画的な企業誘致を図るため、官民連携による新たな産業集積拠点を創出していく必要があります。

### 【企業誘致活動による立地実績（2005～2019）】

目標 10件／年

企業立地件数  
15年間 181件  
(12件／年)



### (5) 中小企業、成長産業の支援

人口減少の到来や生産年齢人口の減少という構造的な課題、新型コロナウイルス感染症による経済規模の縮小や影響が見込まれる中、地域が持続的な発展をとげるために、中小企業の経営安定化や成長に向けた支援を行う必要があります。

また、独創性・革新性を有する技術を持つ研究開発型ものづくり企業をリーディングエッジ企業として認証するほか、医療機器等の成長産業への新規参入支援、オープンイノベーションによるビジネスマッチングを支援することにより、中小企業の事業機会拡大を推進し、地域産業の活性化につなげる必要があります。

さらに、イノベーション創出による産業競争力強化のため、産学官金等の連携による高度人材の育成や新技術・新製品開発に向けた支援を行う必要があります。



令和元年度さいたま市リーディングエッジ企業認証式



リーディングエッジ企業の技術展示  
(教育委員会主催 令和元年度夏休み子ども博物館)

### (6) 就労の推進と誰もが働きやすい環境づくり

ライフステージにより就労条件が変化する女性や、不安定な雇用状況にある若年者等及び就職氷河期世代の無業者など、あらゆる世代・状況に応じた就労支援を実施するとともに、中小企業等の人材確保のため、就労・職場定着に資する支援を実施する必要があります。

また、学齢期から職業・勤労意識の醸成を図り、産業人材の育成を支援する必要があります。

さらに、働きやすい環境づくりを推進するため、市内中小企業等に勤務する者の福祉向上を図る必要があります。



就労支援施設「ワークステーションさいたま」



小中学生自ら企画した商品販売会

### (7) 外国人市民が暮らしやすいまちづくり

現在の本市の外国人市民は約27,000人、総人口の約2%であり、今後も増加すると見込まれています。令和元年度に実施したアンケート調査によると、日本人市民と外国人市民の交流の関心が高い一方で、「多文化共生」の認知状況についてはやや低い状況にあることから、日本人市民と外国人市民の交流の機会創出に取り組むとともに、国際化の進展に必要な「多文化共生」の周知に向けた啓発活動が必要です。

また、多言語生活相談や日本語教室の実施等、地域で生活するために必要な支援を得られる場を提供する必要があります。



日本語教室



日本の文化的体験を通じた交流活動

### (8) 担い手の確保・育成、地産地消の推進

首都圏という大消費地において行う本市の都市農業を持続的に発展させていくため、認定農業者や農業後継者等の支援により担い手の確保・育成に取り組む必要があります。

また、農産物の安全・安心な生産体制を整備するためGAPの取得を支援するとともに、農情報の積極的な発信やブランド化により地産地消を推進する必要があります。



さいたま市発祥のさつまいも「紅赤」



「令和2年版農情報ガイドブックトレトリー」で市内の直売所等を紹介

(9) 食を安定的に供給するための基盤整備

安全な農作物を安定的に供給するため、農業生産性や水路機能等を向上させていく必要があります。

また、「(仮称)農業及び食の流通・観光産業拠点」として、対米・対EUの輸出認定を目指した食肉中央卸売市場・と畜場及び地域外からの交流人口の増加を目指す地域経済活性化拠点の一体的な整備を推進していく必要があります。



日本産和牛のすき焼き用花盛り

## 2. 基本方針・区分別主要事業

本市の目指す東日本の交流拠点都市を実現するため、東日本連携拠点を核にしたビジネス交流を推進していくとともに、東日本地域の地域資源を相互に活用し、観光客誘致に向け広域観光周遊を促進するほか、地域資源を活用したにぎわいの創出により、地域活性化の推進や交流人口の拡大を目指します。

また、今後の少子高齢化社会を支える基盤整備を強化するため、就労支援の充実や市内中小企業等の人材確保を目指すとともに、企業誘致や新たな産業創出を推進します。

さらに、本市の特色である都市農業を持続的に発展させていくため、農業の担い手の確保・育成に取り組むとともに、農情報を積極的に発信していきます。また、農産物の安全・安心な生産体制を整備するため、GAP取得の支援及びブランド化による地産地消を推進します。

また、「(仮称)農業及び食の流通・観光産業拠点」として、対米・対EUの輸出認定を目指した食肉中央卸売市場・と畜場及び地域外からの交流人口の増加を目指す地域経済活性化拠点の一体的な整備、運営方法を検討していきます。

(1) 東日本連携拠点を核にしたビジネス交流を推進します。

\* ( )内は一般財源

(単位:千円)

No.	区分	事業名	令和3年度	令和2年度	説明	概要掲載ページ
1	総振	東日本連携の推進による地域経済活性化 〔経済政策課〕	30,128 (30,128)	59,743 (32,680)	「東日本連携・創生フォーラム」を開催するとともに、東日本地域の商材の販路拡大やビジネス交流を進めることで、東日本全体の地域経済を活性化	333
2	総振	地方創生に向けた東日本連携センターの運営 〔経済政策課〕	75,681 (75,681)	74,658 (37,859)	まるまるひがしにほんを中心に「ヒト・モノ・情報」の交流・発信を促進し、本市と東日本地域の経済交流を活性化	333
3	総振	日本酒PRイベントの実施 〔経済政策課〕	9,539 (6,039)	18,203 (5,989)	東京2020大会を契機に、日本酒の魅力を伝え、本市や東日本都市へのインバウンドの拡大や、海外の日本酒のファン層の拡大を図るため、日本酒のPRイベントを実施	333

(2) 広域観光周遊を促進します。

\* ( )内は一般財源

(単位:千円)

No.	区分	事業名	令和3年度	令和2年度	説明	概要掲載ページ
4	拡大 総振	東日本連携広域周遊ルート事業 〔観光国際課〕	32,990 (28,440)	30,192 (23,042)	東京2020大会の開催を契機に、本市を始めとする東日本地域への観光客誘致を促進するため、共同でのプロモーションを実施	338

(3) 地域資源の活用などによる都市活力の向上を推進します。

\* ( )内は一般財源

(単位:千円)

No.	区分	事業名	令和3年度	令和2年度	説明	概要掲載ページ
5	総振	にぎわい交流館いわつき管理業務 〔経済政策課〕	81,950 (81,059)	81,839 (81,683)	旧岩槻区役所敷地利用計画に基づく、城下町のにぎわいや交流を生む「まちづくり拠点」として、にぎわい交流館いわつきを管理運営	333

〔区分〕新規…新規事業 拡大…拡大事業 総振…総合振興計画実施計画事業

\*( )内は一般財源

(単位:千円)

No.	区分	事業名	令和3年度	令和2年度	説明	概要掲載ページ
6	総振	地域の特色を生かした商業活性化 〔商業振興課〕	152,692 (152,692)	134,939 (134,939)	商店街の活性化及びにぎわいの創出を図るため、地域の特色を生かしたイベント等を実施するとともに、商店会等が実施する地域イベントや共同施設整備に対して補助を行い、また、商店の関係者等を対象とした講座等、状況に応じた支援を実施	337
7		東京2020大会 フラッグ掲出事業 〔商業振興課〕	16,135 (16,135)	27,199 (27,199)	東京2020大会フラッグを市内商店街街路灯等に掲出	337
8	総振	観光資源を活用した周遊イベント 〔観光国際課〕	20,000 (20,000)	16,067 (16,067)	東京2020大会期間中、本市を訪れる観光客に市内の周遊を促すため、観光資源を活用した周遊イベントを実施	338
9	総振	インバウンド促進事業 〔観光国際課〕	11,710 (8,710)	22,273 (19,273)	外国人観光客の誘致を促進するため、本市の観光資源についてプロモーションを実施	338
10	総振	MICEの更なる推進 〔観光国際課〕	10,096 (10,096)	9,517 (9,517)	コンベンションをはじめとするMICEの誘致・開催を促進するため、主催者に対して助成や支援を実施	338

(4) 戦略的な企業誘致を推進します。

\*( )内は一般財源

(単位:千円)

No.	区分	事業名	令和3年度	令和2年度	説明	概要掲載ページ
11	総振	企業立地の促進 〔産業展開推進課〕	234,817 (234,807)	211,302 (211,292)	本市の優位性を生かした企業誘致活動や官民連携による新たな産業集積拠点の創出に向けた権利者組織の支援及び関係機関協議等を実施	334

(5) 中小企業、成長産業を支援します。

\*( )内は一般財源

(単位:千円)

No.	区分	事業名	令和3年度	令和2年度	説明	概要掲載ページ
12	拡大 総振	中小企業の生産性・付加価値向上を通じた成長促進支援 〔経済政策課〕	263,010 (263,010)	219,611 (219,611)	市内中小企業の持続的な成長に向け、経営基盤の強化と事業継続力の向上の総合的な支援及びC X / D X の推進による生産性と付加価値向上支援を実施	330
13	総振	創業・副業・テレワーク支援による新たな産業の創出 〔経済政策課〕	11,935 (11,935)	13,870 (13,870)	創業を目指す方及び副業を希望する方に対し、総合的な支援の提供及びテレワーク環境の整備促進支援を実施	330

〔区分〕新規…新規事業 拡大…拡大事業 総振…総合振興計画実施計画事業

\*( )内は一般財源

(単位:千円)

No.	区分	事業名	令和3年度	令和2年度	説明	概要掲載ページ
14	拡大 総振	制度融資による市内事業者への金融支援 〔経済政策課〕	39,802,449 (203,957)	19,884,459 (32,752)	市内中小企業者及び創業者に対し、経営の安定及び向上に必要な融資制度の運用	330
15	総振	さいたま市SDGs企業認証制度 〔経済政策課〕	9,807 (9,807)	10,962 (10,962)	市内企業の安定的な存続を支援するため、認証した企業に対する支援及び認証制度のPRを実施	332
16	総振	研究開発型ものづくり企業の競争力強化 〔産業展開推進課〕	35,908 (35,908)	46,119 (46,119)	技術の独創性・革新性に優れた市内研究開発型企業の認証によるグローバルニッチトップ化等の支援や、人材等の高度化を実施	335
17	総振	国内外事業展開支援の強化 〔産業展開推進課〕	63,714 (63,714)	82,282 (82,282)	企業の事業機会の拡大を図るためのビジネスマッチングを実施するとともに、欧州等における国際競争力向上支援を実施	335 336
18	拡大 総振	産学連携等によるイノベーション創出の支援 〔産業展開推進課〕	51,275 (51,275)	40,033 (40,033)	成長産業分野における企業と研究機関等との産学連携を支援し、新技術開発と新事業創出を推進	334 335
19	総振	医療ものづくり都市の推進 〔産業展開推進課〕	48,750 (48,750)	49,295 (49,295)	医療・ヘルスケア機器関連分野への新規参入・事業拡大に資する支援策の展開	335

(6) 就労の推進と誰もが働きやすい環境づくりをします。

\*( )内は一般財源

(単位:千円)

No.	区分	事業名	令和3年度	令和2年度	説明	概要掲載ページ
20	総振	勤労者の就労環境の整備 〔労働政策課〕	21,403 (21,403)	24,352 (24,352)	公益財団法人さいたま市産業創造財団勤労者福祉サービスセンターが実施する福利厚生事業に対し補助を実施するとともに、市内勤労者等を対象に、労働法等に関する講座の開催やガイドブックの作成を実施	321
21	総振	就労支援の充実 〔労働政策課〕	67,548 (64,574)	69,968 (67,088)	本市就労支援施設において求職者の世代・状況に応じた就労支援を実施するとともに、企業と求職者のマッチングにより市内中小企業等の人材確保を支援	322

〔区分〕新規…新規事業 拡大…拡大事業 総振…総合振興計画実施計画事業

\*( )内は一般財源

(単位:千円)

No.	区分	事業名	令和3年度	令和2年度	説明	概要掲載ページ
22	総振	産業人材の育成 〔労働政策課〕	5,239 (5,239)	9,470 (9,470)	市内小中学生を対象に、一連の実践的なビジネス体験プログラムを実施するとともに、市内工業高校生を対象に、市内企業へのインターンシッププログラム等を実施	322

(7) 外国人市民が暮らしやすいまちづくりを推進します。

\*( )内は一般財源

(単位:千円)

No.	区分	事業名	令和3年度	令和2年度	説明	概要掲載ページ
23	総振	国際交流の機会増加 及び多文化共生意識 の醸成 〔観光国際課〕	80,460 (80,435)	85,305 (85,289)	多言語生活相談や日本語教室、ボランティア養成講座、国際交流イベント等を実施	321

(8) 担い手を確保・育成するとともに、地産地消を推進します。

\*( )内は一般財源

(単位:千円)

No.	区分	事業名	令和3年度	令和2年度	説明	概要掲載ページ
24	総振	農業の担い手確保・ 育成の強化 〔農業政策課〕	27,207 (27,207)	27,722 (27,422)	担い手確保のため、認定農業者や農業後継者を育成及び支援	323
25	総振	農業交流施設の整備 〔農業政策課〕	14,240 (14,240)	246 (246)	農産物直売所などの施設を軸に、市民農園や観光農園と連携した、農業交流施設を整備	323
26	総振	効率的かつ安定的な 農業経営の実現 〔農業政策課・見沼 グリーンセンター〕	6,439 (6,439)	7,440 (7,440)	農業経営の安定化のため、ICT等の先進技術を活用した経営モデルの確立、農業者への普及啓発及び導入支援のほか情報収集による農地貸付の促進	323 326
27	総振	地場産農産物の流通 ・消費拡大 〔農業政策課〕	7,363 (7,363)	10,145 (10,145)	市内農産物の安全・安心な生産体制の整備、PRによる消費拡大、GAP取得、ブランド化、商品開発等の支援を通じて地産地消を推進	323

〔区分〕新規…新規事業 拡大…拡大事業 総振…総合振興計画実施計画事業

(9) 食を安定的に供給するための基盤整備をします。

\* ( )内は一般財源

(単位:千円)

No.	区分	事業名	令和3年度	令和2年度	説明	概要掲載ページ
28	総振	農業用水路の整備 〔農業環境整備課〕	94,952 (35,278)	114,070 (29,470)	農業生産性を向上させるため、水路整備を行い、安定した用水の確保、排水機能の強化及び風水害時における水路機能等の向上を促進	325
29	総振	農業基盤の整備 〔農業環境整備課〕	21,257 (13,457)	14,475 (14,475)	さいたま中央地区（見沼区膝子地区等）において、ほ場の大区画化や、水路整備等を実施、土地改良事業を推進	325
30	総振	農地の有する多面的機能の維持、発揮の活動支援 〔農業環境整備課〕	21,746 (5,437)	17,471 (4,368)	広く市民が享受している農地の有する多面的機能の維持、発揮を図るために、地域における共同活動を支援	325
31	拡大 総振	(仮称) 農業及び食の流通・観光産業拠点の整備 〔経済政策課〕	43,903 (43,903)	28,263 (28,263)	食肉中央卸売市場・と畜場及び地域経済活性化拠点を一体的に整備する(仮称) 農業及び食の流通・観光産業拠点の整備の検討	329 340

### 3. 見直し事業一覧

(単位：千円)

課名	見直し事業名	見直しの理由及び内容	コスト削減額
経済政策課	広域連携推進事業の見直し	東日本連携・創生フォーラムをオンライン会議で実施するなどの事業内容の見直しに加え、自主財源の確保が進む見込みであることから、予算額を縮小する。	△ 37,256
経済政策課	中小企業支援事業の見直し	「九都県市のきらりと光る産業技術表彰」受賞企業(本市推薦)のブース出展装飾等PR業務を廃止するため、予算計上を廃止する。	△ 865
労働政策課	働く人の支援講座事業に係る委託料の見直し	業務内容を見直し、予算額を縮小する。	△ 949
労働政策課	雇用対策推進事業に係る使用料の見直し	使用料のかからない会場に変更することにより、予算計上を廃止する。	△ 81
農業政策課	アグリ・カルチャー・ビジネススクール事業の見直し	アグリ・カルチャー・ビジネススクール事業の見直しにより、予算計上を廃止する。	△ 429
農業政策課	農産物ブランド化イベント事業における委託料の見直し	農産物ブランド化イベント事業の見直しにより、予算計上を廃止する。	△ 2,000
農業政策課	GAP取得支援事業における補助金の見直し	GAP取得支援事業の見直しにより、予算額を縮小する。	△ 1,670
農業環境整備課	みむろ桜広場の浄化槽の管理の見直し	過去の実績から、メンテナンス(余剰水引き抜き)回数を見直したため、予算額を縮小する。	△ 17
農業環境整備課	施設の保守点検の見直し	新たな業者に見積を依頼したことにより、単価が下がったため、予算額を縮小する。	△ 597
商業振興課	大型イベント等と連動した商店街支援事業の見直し	スタンプラリー実施業務の内容を見直し、予算額を縮小する。	△ 341

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 <b>国際交流事業</b>		予算額	85,740
局/部/課	経済局/商工観光部/観光国際課	〔財源内訳〕	
款/項/目	2款 総務費/1項 総務管理費/2目 国際交流費	24款 諸収入	25
	予算書P. 85	- 一般財源	85,715
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b>			
日本語教室等を開催し、外国人市民が暮らしやすいまちづくりを進めるとともに、交流の場を創出し相互理解を促進する、多文化共生・国際交流事業を実施します。			
また、市民の国際的な視野を広げ、国際感覚の醸成を図るため、訪問団の派遣・受入れ等により交流を促進する、海外都市交流事業を実施します。			
		前年度予算額	88,584
		増減	△ 2,844
<b>&lt;主な事業&gt;</b>			
<b>1 国際交流の機会増加及び多文化共生意識の醸成</b>		80,460	
外国人市民への多言語での情報発信、生活相談等、多文化共生事業を実施します。また、国際友好フェアや外国人による日本語スピーチ大会、海外を紹介する展示・講座等の国際交流事業を実施します。			
		〔総振：01-3-1-01〕	
<b>2 海外姉妹・友好都市等との交流による関係強化</b>		5,280	
海外姉妹・友好都市と訪問団の派遣や受入れを行う等、交流を促進します。			
		〔総振：01-3-1-03〕	
<b>3 多言語による情報発信の拡充</b>			
外国人市民や訪日外国人に向けて、ホームページで情報を発信します。また、全庁各課での多言語化の推進を図ります。			
		〔総振：01-3-1-02〕	

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 <b>勤労者支援事業</b>		予算額	57,527
局/部/課	経済局/商工観光部/労働政策課	〔財源内訳〕	
款/項/目	5款 労働費/1項 労働諸費/1目 労働諸費	20款 財産収入	43
	予算書P. 147	24款 諸収入	31,280
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b>		- 一般財源	26,204
勤労者の福祉向上と安心して働ける労働環境の実現を図るため、労働に関する法律や諸問題等について扱う講座の実施やガイドブックの作成を行います。			
また、勤労者の生活の安定・質の向上を促進するため、住宅・教育に関し、必要な資金の融資あっせんを行うほか、勤労者の福祉向上を図るために実施される団体の事業に対し、補助を行います。			
<b>&lt;特記事項&gt;</b>			
勤労者支援資金等の融資残高減少に伴い、預託金が減少しました。また、公益財団法人さいたま市産業創造財団への補助内容を見直しました。		前年度予算額	75,770
		増減	△ 18,243
<b>&lt;主な事業&gt;</b>			
<b>1 勤労者の就労環境の整備</b>		21,403	[参考]
市内在勤者等を対象に、労働に関する法律等を扱う講座の実施やガイドブックの作成を行います。また、公益財団法人さいたま市産業創造財団勤労者福祉サービスセンターが実施する福利厚生事業への補助を行います。			
		〔総振：11-1-4-03〕	
<b>2 勤労者支援資金等融資実行に係る預託</b>		31,280	
市内在住の勤労者に対して、住宅・教育に関し、必要な資金の融資あっせんを行う勤労者支援資金等融資制度の円滑な運用を図るため、指定金融機関に対し、預託を行います。			
<b>3 勤労者支援事業その他</b>		4,844	
優良勤労者・技能者等に対して、表彰を行います。また、市内勤労者関係団体が実施する福祉の増進及び労働条件の改善を図る事業等に対し、補助を行います。			



働く人の支援ガイド

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 雇用対策推進事業		予算額	67,563
局/部/課	経済局/商工観光部/労働政策課	〔財源内訳〕	
款/項/目	5款 労働費/1項 労働諸費/1目 労働諸費	17款 使用料及び手数料	2
		20款 財産収入	2,768
		24款 諸収入	204
		- 一般財源	64,589
<事業の目的・内容> 国と協働で運営する就労支援施設「ワークステーションさいたま」及び「地域若者サポートステーションさいたま」において、求職者の世代・状況に応じた就労支援施策を実施します。また、市内中小企業等と求職者のマッチング機会を設け、市内中小企業等の人材確保に繋がります。		前年度予算額	70,916
		増減	△ 3,353
<主な事業> <b>1 就労支援の充実</b> 67,548 [参考] 「ワークステーションさいたま」及び「地域若者サポートステーションさいたま」において、就労支援施策を実施します。また、市内中小企業等と求職者のマッチングにより、市内中小企業等の人材確保に繋がります。 [総振：11-1-4-02]			
<b>2 雇用対策推進事業その他</b> 15 市内就労・雇用支援団体と連携し、雇用に係る情報交換・共有を行います。			



就職支援セミナー

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 産業人材育成事業		予算額	5,839
局/部/課	経済局/商工観光部/労働政策課	〔財源内訳〕	
款/項/目	5款 労働費/1項 労働諸費/1目 労働諸費	- 一般財源	5,839
<事業の目的・内容> 地域経済を支える多様な産業人材の育成と活用を推進するため、市内小・中学生を対象に、実践的なビジネス体験を通じて、起業家精神や職業観の醸成を図る施策を実施します。また、市内工業高校生を対象に、市内企業へのインターンシップ等を通じて、実践的な知識や技術の習得を目指し、一層の勤労観・職業観の育成を図る施策を実施します。		前年度予算額	10,070
		増減	△ 4,231
<主な事業> <b>1 産業人材の育成</b> 5,239 [参考] 市内小・中学生を対象に、ビジネス体験プログラムである「早期起業家教育事業」を実施します。また、市内工業高校生を対象に、市内企業へのインターンシップ等を行う「地域技術人材育成事業」を実施します。 [総振：11-1-4-01]			
<b>2 産業人材育成事業その他</b> 600 市内小・中学生を対象に、ものづくりの魅力を実感できる機会を提供する事業に対し、補助を行います。			



オンラインビジネス会議の様子(早期起業家教育事業)

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 <b>農業政策推進事業</b>		予算額	44,948
局/部/課	経済局/農業政策部/農業政策課	〔財源内訳〕	
款/項/目	6款 農林水産業費/1項 農業費/3目 農業振興費	予算書P. 149	17款 使用料及び手数料 4
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 特色ある都市農業を持続・発展させるために、さいたま市都市農業の振興に関する条例により策定した都市農業基本指針（さいたま市農業振興ビジョン）に基づき、農業経営の安定、市民・社会ニーズに対応する都市農業施策や担い手の確保・育成に対する取組を実施します。		19款 県支出金	16,700
		24款 諸収入	68
<b>&lt;特記事項&gt;</b> 農業交流施設の整備事業において、農業者トレーニングセンター等解体・改修工事設計及び道路設計業務を実施します。		- 一般財源	28,176
		前年度予算額	42,036
<b>&lt;主な事業&gt;</b>		増減	2,912
1 農業の担い手確保・育成の強化	613	4 人・農地プラン関連事業	16,700
担い手を確保し、都市農業の持続的発展を図るため、さいたま市都市農業審議会を運営し、都市農業政策を検討します。 [総振：11-3-1-01]		人・農地プラン及び農地中間管理事業を活用し、担い手への農地集積を推進します。また、青年新規就農者への支援を実施します。	
2 農業交流施設の整備	14,240	5 効率的かつ安定的な農業経営の実現	1,100
農産物直売所、農業研修施設等を軸に、周辺の市民農園や観光農園等と連携した、農業交流施設を整備します。 [総振：11-3-1-04]		農地を集積・集約化し、経営規模拡大や効率化に資するため、担い手への農地の貸し借りを促進する取組を支援します。 [総振：11-3-1-02]	
3 卸売市場活性化事業	9,100	6 農業政策管理事業その他	3,195
卸売市場の発展及び東日本地域との連携による経済貢献のため、卸売市場が実施する市場活性化の取組等を支援します。		食品表示の適正化を図るため、品質表示の調査や指導を行います。また、市民農園開設に向け、特定農地貸付法に基づく開設支援等も行います。	

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 <b>農業経営支援事業</b>		予算額	64,339
局/部/課	経済局/農業政策部/農業政策課	〔財源内訳〕	
款/項/目	6款 農林水産業費/1項 農業費/3目 農業振興費	予算書P. 151	19款 県支出金 900
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 市内の農業振興を図るため、地産地消の推進及び農業の効率的な経営の推進により、安全・安心な農産物の生産とその消費の拡大に向けた取組を支援します。		- 一般財源	63,439
		前年度予算額	64,714
<b>&lt;主な事業&gt;</b>		増減	△ 375
1 地場産農産物の流通・消費拡大	7,363	4 農業の担い手確保・育成の強化	26,594
市内農産物の安全・安心な生産体制の整備、PRによる消費拡大、GAP取得、ブランド化、商品開発等の支援を通じて地産地消を推進します。 [総振：11-3-1-03]		担い手確保のため、認定農業者や農業後継者を育成、支援します。 [総振：11-3-1-01]	
2 さいたま市農業祭事業	14,797	5 効率的かつ安定的な農業経営の実現	2,000
農業者と市民の交流を図り、農業理解を深めるため、農業祭を実施します。		ICT技術を活用した収益性の高い農業の導入を支援するほか、新規就農希望者への研修を実施します。 [総振：11-3-1-02]	
3 農業経営安定・生産向上事業	12,085	6 見沼田圃を積極的に活用した体験型観光農園の推進	1,500
安全・安心な農産物の生産に向け、農業用機械の共同導入事業、生産団体及び各種協議会などの活動を支援します。		見沼田圃を農業生産や観光、レクリエーションの場として積極的に活用するため、農業者等が実施する見沼の自然や農をPRするイベントの開催、農業体験ができる観光農園や栽培収穫体験農園の開設を支援します。	

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 水田農業経営確立対策事業		予算額	4,550
局/部/課	経済局/農業政策部/農業政策課	〔財源内訳〕	
款/項/目	6款 農林水産業費/1項 農業費/3目 農業振興費	19款 県支出金	4,550
予算書P. 151 <事業の目的・内容> 地域の需要に応じた米づくりと良好な水田環境の保全を図りながら、米の需給調整を行うとともに、消費者の期待に応える産地確立の取組を支援し、経営所得安定対策を推進します。		前年度予算額 4,550 増減 0	
<主な事業>			
1 経営所得安定対策推進事業 4,550 [参考] 農業経営の安定と生産力向上を図る経営所得安定対策事業の推進のため、農業再生協議会を支援します。			
		見沼田圃での米づくり	

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 畜産事業		予算額	3,058
局/部/課	経済局/農業政策部/農業政策課	〔財源内訳〕	
款/項/目	6款 農林水産業費/1項 農業費/3目 農業振興費	— 一般財源	3,058
予算書P. 151 <事業の目的・内容> 安全・安心な畜産物の需要に対応するため、防疫・公害防止・団体育成等の取組を支援し、周辺環境と調和した畜産業の振興を推進します。		前年度予算額 3,058 増減 0	
<主な事業>			
1 防疫事業 144 畜産経営における家畜伝染病を未然に防止するため、予防注射等の取組を支援します。		4 畜産事業その他 297 畜産業の振興を図るため、政令指定都市会議への参加や家畜伝染病等発生時の迅速な対応を行います。	
2 公害防止対策事業 1,117 畜産公害の発生源である、家畜ふん尿による悪臭防止に向けた対策を支援します。			
3 優良種畜導入事業 1,500 乳質等の向上による畜産経営の安定を図るため、優良種畜の導入を支援します。			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 農業環境整備事業		予算額	222,402
局/部/課	経済局/農業政策部/農業環境整備課	〔財源内訳〕	
款/項/目	6款 農林水産業費/1項 農業費/4目 農地費	予算書P. 151	17款 使用料及び手数料 105
<事業の目的・内容> 農業振興地域整備計画に基づき、農用地等の保全と有効利用を推進するため、農用地の生産性向上につながるほ場整備や、用排水路等の整備・補修を行い、農業環境の整備を図ります。		19款 県支出金	16,309
		20款 財産収入	3
		24款 諸収入	23,479
		25款 市債	44,000
		- 一般財源	138,506
		前年度予算額	271,355
		増減	△ 48,953
<主な事業>			
1 農業用水路の整備	94,952	4 農地の有する多面的機能の維持、発揮の活動支援	21,746
農業生産性を向上させるため、水路整備を行い、安定した用水の確保、排水機能の強化及び風水害時における水路機能等の向上を図ります。 [総振：11-3-1-07]		広く市民が享受している農地の有する多面的機能の維持、発揮を図るために、地域における共同活動への支援を行います。 [総振：11-3-1-08]	
2 農業用水路管理事業	82,380	5 農業振興地域整備事業	2,067
農業用水路機能を確保するため、緊急的な補修や浚渫等の維持管理を実施するほか、関連農業団体等への支援を行います。		農業振興地域における農業施策や土地利用計画の推進を図るため、「農業振興情報システム」の情報更新や保守管理及び情勢の推移等による計画変更を行います。	
3 農業基盤の整備	21,257		
さいたま中央地区（見沼区膝子地区等）において、ほ場の大区画化や、水路整備による安定した用排水機能の確保を図ることができる、土地改良事業を推進します。 [総振：11-3-1-06]			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 農業者トレーニングセンター管理運営事業		予算額	44,737
局/部/課	経済局/農業政策部/農業者トレーニングセンター	〔財源内訳〕	
款/項/目	6款 農林水産業費/1項 農業費/5目 農業園芸センター費	予算書P. 151	17款 使用料及び手数料 624
<事業の目的・内容> 苗木生産の技術指導や各種農業施設の活用により、地域農業の振興及び農家経営の安定化を図ります。また、市民の「農」に関する多様なニーズに対応するため、農業と市民の交流の場を設け、農コミュニティを推進します。		20款 財産収入	1
		24款 諸収入	2,516
		- 一般財源	41,596
		前年度予算額	49,206
		増減	△ 4,469
<主な事業>			
1 農業施設の貸出し管理及び農業振興事業	36,139	[参考]	
農業研修施設、生産温室等の貸出し管理と栽培技術指導を行います。			
2 催事・講座事業	8,598		
多面的な農業の振興の理解を目的とした各種催事、市民園芸講座を実施します。			
			
		農業者トレーニングセンター	

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 見沼グリーンセンター管理運営事業		予算額	99,654
局/部/課	経済局/農業政策部/見沼グリーンセンター	〔財源内訳〕	
款/項/目	6款 農林水産業費/1項 農業費/5目 農業園芸センター費 予算書P. 151	17款 使用料及び手数料	4,324
<事業の目的・内容> 農業振興を目的に、野菜・果樹等の試作栽培・展示、優良種苗の増殖・普及、土壌診断、援農ボランティアの育成を行うほか、市民の「農」に関する多様なニーズに対応するため、市民農園の貸出し、体験教室等を実施します。さらに、市民の森・見沼グリーンセンターの各施設の維持・貸出しを行います。		20款 財産収入	5,047
		24款 諸収入	916
		- 一般財源	89,367
		前年度予算額	101,322
		増減	△ 1,668
<主な事業> <b>1 市民の森・見沼グリーンセンターの管理運営 57,332</b> 施設を適切に管理運営するため、会議室等の貸出し、施設の整備点検及び清掃並びに芝生広場等の維持管理を行います。			
<b>4 市民への農コミュニティの推進 3,892</b> 市民の農業に対する理解を促進するため、市民農園の貸出し、親子農業体験教室及び援農ボランティア講座を開催します。			
<b>2 農業振興 7,690</b> 優良種苗の増殖、普及、試作栽培及び果樹栽培の技術向上に向けた講習会等を実施します。			
<b>5 春の園芸まつり（花と緑の祭典）の開催 6,501</b> 農業振興を目的に生産者と市民のふれあいの場として、イベントを実施します。			
<b>3 効率的かつ安定的な農業経営の実現 3,339</b> ICT等の技術を活用した試作試験を通じて、栽培技術及び経営モデルの確立を図り、生産者等に向けた研修会や見学会を実施します。			
<b>6 農村広場（春おか広場）の管理運営 20,900</b> 指定管理者制度を活用し、施設の維持管理・運営を、適切に行います。			
[総振：11-3-1-02]			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 見沼グリーンセンター施設整備事業		予算額	244,368
局/部/課	経済局/農業政策部/見沼グリーンセンター	〔財源内訳〕	
款/項/目	6款 農林水産業費/1項 農業費/5目 農業園芸センター費 予算書P. 151	22款 繰入金	56,008
<事業の目的・内容> 見沼グリーンセンター本館、市民の森、指導農場及び春おか広場に係る施設の保全管理を行います。		25款 市債	167,700
		- 一般財源	20,660
		前年度予算額	38,826
<特記事項> 春おか広場における農業者総合研修施設の大規模改修工事及び見沼グリーンセンター本館の大規模改修に向けた実施設計業務を実施します。		増減	205,542
<主な事業> <b>1 農業者総合研修施設大規模改修工事 224,215</b> [参考] 春おか広場の農業者総合研修施設大規模改修工事を実施します。			
<b>2 見沼グリーンセンター本館改修設計 17,183</b> 見沼グリーンセンター本館の大規模改修工事に向けた実施設計業務を実施します。			
<b>3 見沼グリーンセンター及び春おか広場の施設修繕 2,970</b> 適切な施設運営及び市民に安全・安心な施設を提供するため、施設修繕等を行います。			
			
		農業者総合研修施設	

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 <b>大宮花の丘農林公苑管理運営事業</b>		予算額	95,773
局/部/課	経済局/農業政策部/見沼グリーンセンター	〔財源内訳〕	
款/項/目	6款 農林水産業費/1項 農業費/5目 農業園芸センター費	予算書P. 151	- 一般財源 95,773
<p>&lt;事業の目的・内容&gt;</p> <p>都市農業に対する理解を深めるとともに、地域農業の振興及びふるさと環境の創設を図り、また、四季折々の花々を咲かせ、市民の憩いの場・安らぎの場を提供するとともに、公苑利用者が安全かつ快適に施設を利用できるよう維持管理を行います。</p>		<p>前年度予算額 95,773</p> <p>増減 0</p>	
<p>&lt;主な事業&gt;</p> <p><b>1 大宮花の丘農林公苑の管理運営 95,773</b> [参考]</p> <p>指定管理者制度を活用し、施設の維持管理・運営を、適切に行います。</p>			
			
		<p>花の丘農林公苑</p>	

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 <b>大宮花の丘農林公苑施設整備事業</b>		予算額	242,338
局/部/課	経済局/農業政策部/見沼グリーンセンター	〔財源内訳〕	
款/項/目	6款 農林水産業費/1項 農業費/5目 農業園芸センター費	予算書P. 151	17款 使用料及び手数料 680
<p>&lt;事業の目的・内容&gt;</p> <p>大宮花の丘農林公苑、緑のふるさとセンター及び花の食品館に係る施設の保全管理を行います。</p>		20款 財産収入 694	
<p>&lt;特記事項&gt;</p> <p>緑のふるさとセンターの中規模修繕工事を実施します。</p>		22款 繰入金 54,854	
<p>&lt;主な事業&gt;</p> <p><b>1 緑のふるさとセンター中規模修繕工事 239,188</b> [参考]</p> <p>緑のふるさとセンターの中規模修繕工事を実施し、施設の機能回復を図ります。</p>		24款 諸収入 1,776	
<p><b>2 大宮花の丘農林公苑施設整備 3,150</b></p> <p>施設の安全、安心な利用環境を保全するため、修繕等を行います。</p>		25款 市債 164,500	
		- 一般財源 19,834	
		前年度予算額 13,997	
		増減 228,341	
			
		<p>緑のふるさとセンター</p>	

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 食肉中央卸売市場及びと畜場事業特別会計繰出金		予算額	174,081												
局/部/課	経済局/農業政策部/農業政策課	〔財源内訳〕													
款/項/目	6款 農林水産業費/1項 農業費/6目 市場及びと畜場費 予算書P. 153	- 一般財源	174,081												
<p>&lt;事業の目的・内容&gt; 食肉中央卸売市場及びと畜場事業特別会計に対して、特別会計の歳入不足を補うために、一般会計から繰出しを行います。</p> <p>&lt;特記事項&gt; 食肉中央卸売市場及びと畜場において、南冷蔵庫冷凍機修繕を実施したため、一般会計から繰出しを行いました。</p> <p>&lt;主な事業&gt; 1 食肉中央卸売市場及びと畜場事業特別会計への繰出し 174,081 [参考]</p> <p>食肉中央卸売市場及びと畜場の運営について、所管部署と連絡調整を行い、その安定的な運営を行うため、必要な経費の一部について一般会計から繰出しを行います。</p>															
		前年度予算額	264,901												
		増減	△ 90,820												
<p>繰出金の推移 (単位：円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>決算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>140,214,564</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>149,360,491</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>166,279,800</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>191,427,266</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>172,327,702</td> </tr> </tbody> </table>				年度	決算額	H27	140,214,564	H28	149,360,491	H29	166,279,800	H30	191,427,266	R1	172,327,702
年度	決算額														
H27	140,214,564														
H28	149,360,491														
H29	166,279,800														
H30	191,427,266														
R1	172,327,702														

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 森林管理事業		予算額	105,404																						
局/部/課	経済局/農業政策部/農業環境整備課	〔財源内訳〕																							
款/項/目	6款 農林水産業費/2項 林業費/1目 林業振興費 予算書P. 153	20款 財産収入	2																						
<p>&lt;事業の目的・内容&gt; 国民一人一人が等しく負担を分かち合って我が国の森林を支えていくことを目的に創設された森林環境税及び森林環境譲与税を活用し、市内森林の適正管理及び森林の多面的機能等の啓発・周知を行います。</p> <p>&lt;主な事業&gt; 1 森林管理事業 105,404 [参考]</p> <p>市内イベントへの関係団体や山間部自治体との協働出展、その他県産材を使用した啓発活動等を行います。 また、基金の積み増しを行い、併せて基金預入れにより生じた利子について積立てを行います。</p>																									
		22款 繰入金	2,402																						
		- 一般財源	103,000																						
		前年度予算額	107,097																						
		増減	△ 1,693																						
<p>森林環境整備基金残高等の推移 (単位：円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">積立額</th> <th rowspan="2">取崩額</th> <th rowspan="2">年度末残高</th> </tr> <tr> <th>新規</th> <th>運用利子</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R1</td> <td>37,705,597</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>37,705,597</td> </tr> <tr> <td>R2(見込)</td> <td>103,000,000</td> <td>33,000</td> <td>24,560,000</td> <td>116,178,597</td> </tr> <tr> <td>R3(見込)</td> <td>103,000,000</td> <td>2,000</td> <td>87,355,000</td> <td>131,825,597</td> </tr> </tbody> </table>				年度	積立額		取崩額	年度末残高	新規	運用利子	R1	37,705,597	0	0	37,705,597	R2(見込)	103,000,000	33,000	24,560,000	116,178,597	R3(見込)	103,000,000	2,000	87,355,000	131,825,597
年度	積立額		取崩額		年度末残高																				
	新規	運用利子																							
R1	37,705,597	0	0	37,705,597																					
R2(見込)	103,000,000	33,000	24,560,000	116,178,597																					
R3(見込)	103,000,000	2,000	87,355,000	131,825,597																					

(一般会計)

(単位：千円)

<b>事務事業名 商工施策管理事業</b>		<b>予算額</b>	<b>29,330</b>
局/部/課	経済局/商工観光部/経済政策課	〔財源内訳〕	
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/1目 商工総務費	予算書P. 153	- 一般財源 29,330
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b>			
局・部・課、区役所及び関係団体との調整等の各種事務や施策立案に必要な情報収集及び調査分析を行い、商工施策の円滑な推進を図ります。			
		前年度予算額	33,242
		増減	△ 3,912
<b>&lt;主な事業&gt;</b>			
<b>1 経済動向等のアンケート調査業務</b>		<b>7,398</b>	
市内企業を対象に、市内の経済動向、企業経営動向を把握するためのアンケート調査を実施します。 また、新型コロナウイルス感染症に関連する経済対策の効果等の算出のためのアンケート調査を実施します。			
<b>2 (仮称) 農業及び食の流通・観光産業拠点 (地域経済活性化拠点) の整備</b>		<b>19,762</b>	
交流人口の増加による地域経済の活性化を図る「(仮称) 農業及び食の流通・観光産業拠点」整備に向けた検討を行います。			
[総振：11-3-1-05]			
<b>3 局・部・課内庶務その他</b>		<b>2,170</b>	
局・部・課内の連絡調整や事務遂行に当たり、必要な庶務を行います。また、市内の経済団体や指定都市の経済所管課等と連絡調整を行います。			

(一般会計)

(単位：千円)

<b>事務事業名 商工会議所補助事業</b>		<b>予算額</b>	<b>58,000</b>
局/部/課	経済局/商工観光部/経済政策課	〔財源内訳〕	
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/2目 商工振興費	予算書P. 155	20款 財産収入 618
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b>			
さいたま商工会議所が行う事業のうち、市内商工業の振興を目的とし、本市の商工業関連施策の充実に結び付く事業に対し、その経費の一部について補助金を交付します。			
		前年度予算額	65,000
		増減	△ 7,000
<b>&lt;主な事業&gt;</b>			
<b>1 さいたま商工会議所に対する補助</b>		<b>58,000</b>	[参考]
商工会議所が行う中小企業相談所の運営、中小企業の経営指導等に対し、その経費の一部について補助を行います。			
さいたま商工会議所の概要 (令和2年4月1日現在)			
設 立	平成16年4月1日		
事 務 所	本 部	総務本部【浦和区】 / 業務本部【大宮区】	
	支 部	中央支部【中央区】 / 岩槻支部【岩槻区】	
	支 所	浦和・大宮・与野・岩槻支所	
役 員	会 頭	1 名	
	副 会 頭	4 名	
	常 議 員	50 名	
	監 事	3 名	
	専 務 理 事	1 名	
	常 務 理 事	1 名	
理 事	1 名		
議 員	150 名		
収 支 構 成	一 般 会 計	689,414 千円	
	特 別 会 計	1,092,965 千円 ※積立金会計を除く	
部 会	①商業 ②工業 ③建設業 ④サービス業 ⑤専門サービス業		

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 中小企業支援事業		予算額	275,283
局/部/課	経済局/商工観光部/経済政策課	〔財源内訳〕	
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/2目 商工振興費	予算書P. 155	- 一般財源 275,283
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 中小企業の経営基盤強化、販路開拓や創業支援のため、公益財団法人さいたま市産業創造財団と連携し、相談対応、個別支援、セミナー等による総合的支援を実施します。		前年度予算額 234,808 増減 40,475	
<b>&lt;主な事業&gt;</b> <b>1 中小企業の生産性・付加価値向上を通じた成長促進支援 263,010</b> [参考] 公益財団法人さいたま市産業創造財団への補助等により、市内中小企業の経営基盤の強化とデジタルトランスフォーメーションの推進に向けた、窓口相談、専門家派遣、金融機関と連携した成長支援等を実施します。 [総振：11-1-3-01]			
<b>2 創業・副業・テレワーク支援による新たな産業の創出 11,935</b> 創業を目指す方の創業を実現するため、各種セミナーや専門家派遣等を実施するほか、働き方改革が推進される中で、副業やテレワークの支援等多様な働き方の支援を行います。 [総振：11-1-3-03]			
<b>2 九都県市合同商談会その他 338</b> 首都圏産業の国際競争力の強化を図るため九都県市合同商談会を開催するほか、市内の中高生を対象に将来に向けての起業意欲を高める講座を開催します。			



さいたま企業家プログラム2020の様子

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 中小企業資金融資事業		予算額	39,802,449
局/部/課	経済局/商工観光部/経済政策課	〔財源内訳〕	
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/2目 商工振興費	予算書P. 155	24款 諸収入 39,598,492
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 市内において事業を営む中小企業者及び創業者に対し、経営の安定及び向上に必要な資金の融資制度を運用し、中小企業の振興を図ります。		- 一般財源 203,957	
<b>&lt;特記事項&gt;</b> 融資実績の増加に伴い、金融機関に対する預託金を増額します。		前年度予算額 19,884,459 増減 19,917,990	
<b>&lt;主な事業&gt;</b>			
<b>1 融資実行に係る預託業務 39,589,492</b> 中小企業資金融資制度の円滑な運用を図るため、融資を実行した金融機関に対して預託を行います。 [総振：11-1-3-02]		<b>4 中小企業融資に関する利子補給金 165,549</b> 令和2年度に実施した、3年間無利子の「さいたま市新型コロナウイルス対応臨時資金融資」について利子補給を行います。 [総振：11-1-3-02]	
<b>2 代位弁済補填金 29,730</b> 埼玉県信用保証協会との損失補償契約に基づき、保証債務の履行によって生じる損失額の一部を埼玉県信用保証協会に補填します。 [総振：11-1-3-02]		<b>5 中小企業融資に関する相談・受付その他 12,141</b> 中小企業者及び創業者の融資相談等に対し、受付・調査等を行います。 [総振：11-1-3-02]	
<b>3 中小企業融資システム管理 5,537</b> 中小企業資金融資事業を実施するために必要なシステムや機器の保守・改修を行います。 [総振：11-1-3-02]			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 計量事務事業		予算額	4,832
局/部/課	経済局/商工観光部/経済政策課	〔財源内訳〕	
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/2目 商工振興費	17款 使用料及び手数料	1,102
<事業の目的・内容> 消費者の利益保護を図るため、計量法に基づき、特定計量器の定期検査、商品量目等の立入検査及び適正計量管理事業所等への指導・監督を行います。また、計量制度の理解を深めるための普及啓発を行います。		- 一般財源	3,730
		前年度予算額	4,832
		増減	0
<主な事業> <b>1 計量検査業務</b> 4,832 [参考]			
特定計量器の定期検査（2年に1回の検査）を実施します（令和3年度は西区、北区、大宮区、見沼区、岩槻区において実施）。 また、商品量目等の立入検査を実施します。			
		特定計量器（はかり）の定期検査	

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 産業振興会館管理運営事業		予算額	15,412
局/部/課	経済局/商工観光部/経済政策課	〔財源内訳〕	
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/2目 商工振興費	17款 使用料及び手数料	2,919
<事業の目的・内容> 地域産業の振興及び中小企業の育成を図るため、産業振興会館の利用者が安全かつ快適に施設を利用できるよう、諸設備等の維持管理を行います。		20款 財産収入	415
		24款 諸収入	50
		- 一般財源	12,028
		前年度予算額	15,209
		増減	203
<主な事業> <b>1 産業振興会館の維持管理</b> 15,412 [参考]			
安全・安心な施設運営管理をするため、施設の清掃、警備及び各設備の保守点検整備等を行います。			
		産業振興会館外観	

(一般会計)

(単位：千円)

<b>事務事業名 産業文化センター管理運営事業</b>		<b>予算額</b>	<b>23,286</b>
局/部/課	経済局/商工観光部/経済政策課	〔財源内訳〕	
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/2目 商工振興費	17款 使用料及び手数料	2,749
<事業の目的・内容> 市内産業の振興、市民文化の向上及び福祉の増進を図るため、産業文化センターの利用者が安全かつ快適に施設を利用できるよう、諸設備等の維持管理を行います。		24款 諸収入	7
		- 一般財源	20,530
<特記事項> 屋上・外壁・天井改修工事が令和2年度に完了します。		前年度予算額	146,995
		増減	△ 123,709
<主な事業> <b>1 産業文化センター管理運営 23,286</b> [参考] 産業文化センターの施設の維持管理・運営を、指定管理者を活用し、適切に行います。			

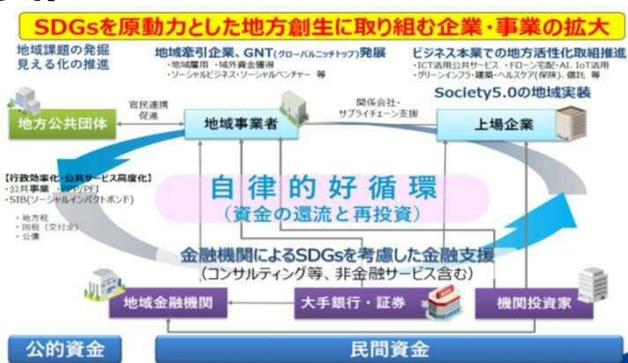


産業文化センター外観

(一般会計)

(単位：千円)

<b>事務事業名 SDGs企業活動推進事業</b>		<b>予算額</b>	<b>9,807</b>
局/部/課	経済局/商工観光部/経済政策課	〔財源内訳〕	
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/2目 商工振興費	- 一般財源	9,807
<事業の目的・内容> SDGs（持続可能な開発目標）の理念を尊重し、経済性及び社会性を両立したSDGs経営を実践する企業の増加を図るため、「さいたま市SDGs企業認証制度」を実施し、市内企業の持続的な経営活動を支援します。		前年度予算額	10,962
		増減	△ 1,155
<主な事業> <b>1 (仮称)さいたま市SDGs企業認証審査会の開催 402</b> [参考] 企業の認証審査及び認証制度の推進に関し必要な事項について調査審議を行うため、「(仮称)さいたま市SDGs企業認証審査会」を開催します。 [総振：11-1-3-04]			
<b>2 さいたま市SDGs企業認証制度の実施 9,405</b> SDGsに取り組む意欲があり、かつ一定の基準を満たす企業を認証します。また、SDGs認証企業等に対する支援を行います。 [総振：11-1-3-04]			



認証制度の実施による地域経済活性化 (地方創生SDGs金融調査・研究会資料より抜粋)

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 広域連携推進事業		予算額	115,348
局/部/課	経済局/商工観光部/経済政策課	〔財源内訳〕	
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/2目 商工振興費	24款 諸収入	3,500
<事業の目的・内容> 新幹線6路線の結節点という拠点性を生かし、本市に東日本の「ヒト・モノ・情報」の交流・発信を促進し、経済活性化と交流人口拡大の推進のための事業を実施することで、東日本地域の地方創生を成し遂げます。		- 一般財源	111,848
		前年度予算額	152,604
<特記事項> 東日本連携の自立化に向けた事業の進捗に伴い、自主財源の確保が進む見込みであることから、支出を減額しました。		増減	△ 37,256
<主な事業>			
1 東日本連携の推進による地域経済活性化	30,128	[参考]	
「東日本連携・創生フォーラム」を開催し、東日本連携事業を実施します。また、東日本地域の商材の販路拡大やビジネス交流を進めることで、東日本全体の地域経済の活性化を図ります。			
	[総振：11-1-1-01]	【1階フロア シティプロモーションイベント】	
2 地方創生に向けた東日本連携センターの運営	75,681		
まるまるひがしにほんを中心に「ヒト・モノ・情報」の交流・発信を促進し、本市と東日本地域の経済交流を活性化させます。			
	[総振：11-1-1-02]	【2階フロア 展示会】	
3 日本酒PRイベントの実施	9,539		
東京2020大会期間中に訪日した観戦客に対し日本酒の魅力を伝え、さいたま市や東日本都市へのインバウンドの拡大や、海外の日本酒ファン層の拡大を図るため、PRイベントを実施します。		[総振：11-1-1-01]	

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 にぎわい交流館いわつき管理運営事業		予算額	81,950
局/部/課	経済局/商工観光部/経済政策課	〔財源内訳〕	
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/2目 商工振興費	20款 財産収入	891
<事業の目的・内容> 岩槻の歴史および文化の発信、産業及び観光の振興並びに地域活性化の拠点として、地域のにぎわいの創出に寄与するため、にぎわい交流館いわつきの管理運営を行います。		- 一般財源	81,059
		前年度予算額	81,839
<主な事業>		増減	111
1 にぎわい交流館いわつき管理業務	81,950	[参考]	
にぎわい交流館いわつきの施設の維持管理・運営を、指定管理者を活用し、適切に行います。また、にぎわい交流館いわつきにおいて、地域情報の発信や、まちのにぎわいを創出する各種事業を行います。			
	[総振：09-1-2-02]	にぎわい交流館いわつき外観	

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 <b>企業誘致等推進事業</b>		予算額	235,655
局/部/課	経済局/商工観光部/産業展開推進課	〔財源内訳〕	
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/2目 商工振興費	24款 諸収入	10
		- 一般財源	235,645
<事業の目的・内容> 「さいたま市産業立地基本方針」に基づき、本市の優位性を生かした企業誘致活動を実施し、財政基盤の強化、雇用機会の創出、地域経済の活性化を図ります。 また、市内立地企業の継続と計画的な企業誘致を図るため、官民連携による新たな産業集積拠点を創出します。		前年度予算額	212,140
		増減	23,515
<主な事業>			
1 戦略的な企業誘致活動の推進	15,404	4 産業集積拠点創出事業	38,170
金融機関、不動産関連会社等と連携し、本市のビジネス環境の情報発信、企業訪問等により、積極的な企業誘致活動を実施するとともに、立地企業に対して行政手続等のワンストップサービス支援を行います。 [総振：11-1-2-05]		新たな産業集積拠点の創出について、事業化に向けた地元の合意形成及びまちづくり計画の策定を進めるべく、権利者組織の支援及び関係機関との協議等を行います。 [総振：11-1-2-05]	
2 産業立地促進補助金等の交付	180,693	5 地域工業の活性化支援その他	838
本市が戦略的に誘致活動を進めている次世代成長産業などの本社機能、研究開発機能等を立地した企業に対して補助を行います。 [総振：11-1-2-05]		市内工業団地の振興支援等を行います。	
3 立地企業に対する経済波及効果の検証	550		
積極的な企業誘致活動により立地した企業が本市の地域経済にもたらす波及効果を試算します。 [総振：11-1-2-05]			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 <b>イノベーション推進事業</b>		予算額	8,608
局/部/課	経済局/商工観光部/産業展開推進課	〔財源内訳〕	
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/2目 商工振興費	- 一般財源	8,608
<事業の目的・内容> さいたま市における研究開発型企業の集積とイノベーションの創出を図るため市内企業の研究開発と実証実験の取組を支援します。		前年度予算額	8,148
		増減	460
<主な事業>			
1 イノベーション技術創出支援	8,608	[参考]	
市内企業の新技術研究開発・実証実験支援を実施します。 [総振：11-1-2-03]			
		イノベーション技術創出支援補助金の活用による 実証実験の様子	

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 <b>新産業育成支援事業</b>		予算額	145,372
局/部/課	経済局/商工観光部/産業展開推進課	〔財源内訳〕	
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/2目 商工振興費	予算書P. 155	- 一般財源 145,372
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 地域に集積する研究開発型ものづくり企業の認証、国際技術交流推進、医療ものづくり都市構想の推進などにより、競争力強化や海外市場の開拓、新規事業分野の開拓につながる支援を実施します。		前年度予算額 158,309 増減 Δ 12,937	
<b>&lt;主な事業&gt;</b> <b>1 研究開発型ものづくり企業の競争力強化 35,908</b> 独創性・革新性に優れた技術を持つ市内研究開発型企業を「さいたま市リーディングエッジ企業」として認証し、認証企業の国際競争力向上やイノベーション創出支援を実施します。 [総振：11-1-2-01]		<b>4 海外新市場開拓支援事業 26,020</b> 地域金融機関のノウハウを活用し、アジア、北米の新市場において新たな販路の開拓を目指す市内中小企業への支援を実施します。 [総振：11-1-2-02]	
<b>2 国際技術交流推進事業 34,694</b> 欧州（ドイツ）の産業クラスターとの技術交流を通じ、人材育成支援、日欧企業間連携の更なる創出等を支援し、中小企業の高付加価値市場への参入を推進します。 [総振：11-1-2-02]			
<b>3 医療ものづくり都市の推進 48,750</b> 臨床ニーズとものづくり技術のマッチング促進や、市場化支援等を通じて、研究開発型ものづくり企業の医療・ヘルスケア機器関連分野への新規参入・事業拡大を推進します。 [総振：11-1-2-04]			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 <b>産学連携推進事業</b>		予算額	42,667
局/部/課	経済局/商工観光部/産業展開推進課	〔財源内訳〕	
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/2目 商工振興費	予算書P. 155	- 一般財源 42,667
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> イノベーション創出による産業競争力の強化を実現するため、市内企業の産学連携を推進します。		前年度予算額 31,885 増減 10,782	
<b>&lt;特記事項&gt;</b> 市内理工系大学等との連携によるイノベーション創出の事業化可能性調査を実施します。			
<b>&lt;主な事業&gt;</b> <b>1 産学連携支援センター埼玉の運営 10,102</b> 産学連携活動の総合支援センター「産学連携支援センター埼玉」を埼玉県と共同で運営します。 [総振：11-1-2-03]		<b>4 産学官金連携イノベーション創出事業 11,000</b> 市内理工系大学等との産学官金連携事業の事業化可能性調査及びモデル事業を実施します。 [総振：11-1-2-03]	
<b>2 産学連携推進支援 14,708</b> 市の中小企業支援センターである公益財団法人さいたま市産業創造財団を中心に産学マッチング支援を実施します。 [総振：11-1-2-03]			
<b>3 高度ものづくり人材育成支援 6,857</b> 市内理工系大学と連携して市内企業の試作開発に資する人材育成支援プログラムを実施します。 [総振：11-1-2-03]			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 産業交流推進事業		予算額	3,000
局/部/課	経済局/商工観光部/産業展開推進課	[財源内訳]	
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/2目 商工振興費	- 一般財源	3,000
予算書P. 155 <事業の目的・内容> 地域産業の活力を高め、広く事業機会の拡大を図るため、年間を通じたビジネスマッチングを推進します。			
<特記事項> 新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、新たな生活様式に対応した事業へと一部内容を変更し実施します。		前年度予算額	19,387
		増減	△ 16,387
<主な事業> <b>1 個別商談事業の実施</b> 3,000 公益財団法人さいたま市産業創造財団をはじめ関係機関との共同により、オンライン等を活用した個別商談事業「BIZ SAITAMA」を実施します。 [総振：11-1-2-02]			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 商工業振興事業		予算額	25,803
局/部/課	経済局/商工観光部/商業振興課	[財源内訳]	
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/2目 商工振興費	- 一般財源	25,803
予算書P. 155 <事業の目的・内容> 市内の商工業の振興のため、伝統産業活性化事業やさいたまスイーツ等プロモーション事業を実施するとともに、商工業団体に対し、補助を行います。 また、大規模小売店舗立地法に基づく大規模小売店舗設置者からの届出に対して、審議会における専門的知識をもつ学識経験者の答申を踏まえ、意見・勧告を行います。			
		前年度予算額	26,160
		増減	△ 357
<主な事業> <b>1 伝統産業活性化事業</b> 2,347 伝統産業の活性化のため、新たな伝統産業事業所の指定を行うとともに、伝統産業及び伝統産業事業所のPRを行います。		<b>4 鉄道ふれあいフェア開催事業</b> 11,226 「鉄道文化」「鉄道のまち大宮」を広くPRするとともに、地域経済の振興を図るため、鉄道事業者との共同イベントを大宮駅周辺で実施します。	
<b>2 さいたまスイーツ等プロモーション事業</b> 1,827 消費の拡大や誘客の促進、地域商業の活性化につなげるため、地域資源であるスイーツ等のPRを行います。		<b>5 岩槻人形協同組合補助事業</b> 5,050 岩槻人形協同組合が行う事業に対し、補助を行います。	
<b>3 公衆浴場支援事業</b> 4,202 一般公衆浴場及び埼玉県公衆浴場業生活衛生同業組合さいたま支部が行う設備近代化補助事業等に対し、補助を行います。		<b>6 大規模小売店舗立地審議会の運営その他</b> 1,151 大規模小売店舗の立地に係る周辺地域における生活環境の保持のため、適切な配慮に関する事項について審議します。	

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 商店街振興事業		予算額	210,870
局/部/課	経済局/商工観光部/商業振興課	〔財源内訳〕	
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/2目 商工振興費	20款 財産収入	1
<事業の目的・内容> 商業等振興審議会において、本市における商業等の振興に関する重要な施策を審議するとともに、商店街等の活性化やにぎわいの創出を図るため、各種補助等を行います。		24款 諸収入	1,440
		- 一般財源	209,429
		前年度予算額	191,703
		増減	19,167
<主な事業> <b>1 地域の特色を生かした商業活性化 152,692</b> 地域の特色を生かしたイベント等を実施するとともに、商店会等が実施する地域イベントや共同施設整備に対して補助を行います。 [総振：11-1-5-01]			
<b>2 東京2020大会フラッグ掲出事業 16,135</b> 東京2020大会の気運醸成を図るため、大会フラッグを商店街街路灯等に掲出します。			
<b>3 商店街街路灯等電気料補助事業その他 42,043</b> 商店会が維持管理している街路灯などの照明施設の電気料に対し、補助を行います。			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 観光団体運営補助事業		予算額	408,039
局/部/課	経済局/商工観光部/観光国際課	〔財源内訳〕	
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/3目 観光費	- 一般財源	408,039
<事業の目的・内容> 各種観光団体等に対し、イベントの開催経費や本市の地域資源のPR等に要する経費の一部を補助することにより、本市の観光事業の振興及び観光団体の育成を図ります。		前年度予算額	376,508
		増減	31,531
<主な事業> <b>1 さいたま観光国際協会事業補助金 357,929</b> 本市の観光振興事業等を担う団体である公益社団法人さいたま観光国際協会に対する補助を通じて、団体の運営経費の助成及び各種観光事業を実施します。 [総振：11-2-1-01]			
<b>2 地域のまつり等補助金 50,110</b> 本市が有する文化・伝統・地域資源等を活用し、市内外からの誘客を図ることができるまつりやイベントを実施する団体に対し、開催経費の一部を補助します。 [総振：11-2-1-01]			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 <b>さいたま市花火大会事業</b>		予算額	72,434
局/部/課	経済局/商工観光部/観光国際課	〔財源内訳〕	
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/3目 観光費	予算書P. 155	- 一般財源 72,434
<p>&lt;事業の目的・内容&gt;</p> <p>市民にふれあいの場を提供するとともに、市民の交流と親睦を目的として花火大会を開催しているさいたま市花火大会実行委員会に対し、事業運営費の一部についての補助を行います。</p>			
<p>&lt;特記事項&gt;</p> <p>さいたま市誕生20周年にふさわしい花火大会を実施します。</p>		前年度予算額	59,003
		増減	13,431
<p>&lt;主な事業&gt;</p> <p><b>1 さいたま市花火大会の実施 72,434</b></p> <p>市内3会場において、花火大会を実施するための事業運営費の一部を補助します。</p>			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 <b>観光推進対策事業</b>		予算額	85,631
局/部/課	経済局/商工観光部/観光国際課	〔財源内訳〕	
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/3目 観光費	予算書P. 155	24款 諸収入 7,558
<p>&lt;事業の目的・内容&gt;</p> <p>東京2020大会の開催を契機に、地域経済の活性化や、本市の認知度向上を図るため、各種観光団体や東日本連携都市と連携し、観光資源等を国内外に積極的にPRします。また、開催地域への高い経済効果をもたらすMICEへの支援を実施します。</p>		- 一般財源	78,073
		前年度予算額	100,817
		増減	△ 15,186
<p>&lt;主な事業&gt;</p> <p><b>1 東日本連携広域周遊ルート事業 32,990</b></p> <p>東日本地域への観光客誘致や認知度向上に向け、東日本連携都市と協議をしながら、東京2020大会開催を契機としたプロモーションを展開します。</p> <p>[総振：11-1-1-01]</p>			
<p><b>2 インバウンド促進事業 11,710</b></p> <p>外国人観光客を増加させるため、本市の魅力的な観光資源について、プロモーションを実施します。</p> <p>[総振：11-2-1-01]</p>		<p><b>4 観光資源を活用した周遊イベント 20,000</b></p> <p>東京2020大会期間中、本市を訪れる観光客に市内の周遊を促すことにより、地域経済の活性化を図るため、観光資源を活用した周遊イベントを実施します。</p> <p>[総振：11-2-1-01]</p>	
<p><b>3 MICEの更なる推進 10,096</b></p> <p>公益社団法人さいたま観光国際協会と連携し、コンベンションをはじめとするMICEの誘致促進を図ります。また、受入環境整備を促進するため、宿泊事業者等への誘致活動を展開します。</p> <p>[総振：11-2-1-02]</p>		<p><b>5 観光PRその他 10,835</b></p> <p>市内外での観光PRなどを通じて本市の観光資源を発信します。</p>	

<b>事務事業名 災害復旧費（農業環境整備課）</b>		<b>予算額</b>	<b>3</b>
<b>局/部/課</b>	経済局/農業政策部/農業環境整備課	〔財源内訳〕	
<b>款/項/目</b>	11款 災害復旧費/1項 農林水産施設災害復旧費/1目 農林水産施設災害復旧費	- 一般財源	3
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 災害時における農業施設等の復旧を速やかに行うことにより、農業生産基盤の維持を図ります。		前年度予算額	3
		増減	0
<b>&lt;主な事業&gt;</b>			
<b>1 災害時における農業施設等の復旧</b>		<b>3</b>	
災害時において、農業被害を最小限に留めるため、農業施設等の復旧を円滑に行います。			

会計名 食肉中央卸売市場及びと畜場事業特別会計		予算額	494,000
局/部/課	経済局/商工観光部/経済政策課	〔財源内訳〕	
局/部/課	経済局/農業政策部/食肉中央卸売市場・と畜場	1款 使用料及び手数料	159,612
	予算書P. 409	2款 繰入金	174,081
<事業の目的・内容> 食肉の公正かつ安定的な取引の確保と流通過程の合理化を図り、安全で安心な食肉を安定的に供給し続けるため、施設整備や流通環境の変化に柔軟に対応できる市場として、公共的、社会的使命を果たします。		3款 諸収入	207
		4款 市債	160,100
		前年度予算額	420,000
		増減	74,000
<主な事業>			
[1款：食肉市場費] 252,501		[2款：と畜場費] 241,378	
(1) 市場施設修繕 食肉の衛生管理を維持するため、北冷蔵庫冷凍機の修繕を実施します。		(1) と畜場施設修繕 と畜場のと畜作業工程を維持するため、汚泥脱水機外の修繕を実施します。	
(2) 施設等保守管理委託 市場における施設設備の維持管理を委託します。		(2) 施設等保守管理委託 と畜場における施設設備の維持管理を委託します。	
(3) (仮称) 農業及び食の流通・観光産業拠点(食肉中央卸売市場・と畜場)の整備 施設機能や高度衛生管理等、社会的に期待される機能を十分に果たすため、老朽化した食肉中央卸売市場・と畜場の移転再整備を検討します。 [総振：11-3-1-05]		[3款：予備費] 121 不測の事態に対する経費です。	

(※ 職員人件費については、P.618に掲載しています。)